

# 第32回 日本脳神経血管内治療学会東北地方会

# ご挨拶



この度、第32回日本脳神経血管内治療学会東北地方会を開催させていただくこととなり、誠に光栄に存じます。秋の地方会としてこれまでどおり、日本脳神経外科学会東北支部学術集会(第52回会長:福島県立医科大学 脳神経外科 斎藤 清 教授)と合同で、2015年9月5日(土)にホテルサンルートプラザ福島で開催いたします。血管内治療に従事していない脳外科医や、開頭手術・内視鏡手術には従事していない血管内治療医にとっては、お互いの治療の現状や将来の展望を理解する上でとても良い機会となります。

我々は、外科医であります。あらゆる場面において、テイラーメイドの治療をいかに緻密に計画し提供し得るかが勝負だと信じ、日々の診療を行っております。そこで今回の学会を開催するにあたりましては、皆様方に、今現在向き合っていらっしゃる患者さんのため、何か1つでもtipsをお持ち帰りいただくことが叶えば、これ以上の幸いはございません。その為には、多くの皆様の演題応募とご参会が必須となります。会員各位のご協力を心からお願い申し上げます。

また、血管内治療はチーム医療であります。看護師や放射線技師、臨床工学士をはじめとしたコメディカルスタッフの協力が不可欠であります。とりわけ、最近脚光をあびている急性期脳梗塞に対する再開通療法においては、drip, ship & retrieve など院内外の環境整備を含めたチームでの迅速な対応が求められます。チーム力の向上は血管内治療に携わるすべての者にとっての課題であります。そういった意味でも、会員各位ご関連のコメディカルスタッフ皆様の参会も大歓迎ですので、是非ともご案内下さい。

福が満開、福のしま。と題しまして、今年、福島はキャンペーンを実施しています。9月の福島は残暑が厳しいのですが、名産の果物も美味しいですし、近くには名湯、秘湯と称される温泉も数多く、個人的に露天風呂はお勧めです。お時間の許される方は、是非この福島で日頃の疲れを癒し、英気を養ってお帰り頂ければ幸甚に存じます。それでは、沢山の皆さんのご来福をお待ちいたしております。

平成 27 年 5 月吉日 第 32 回日本脳神経血管内治療学会東北地方会 会長 佐藤直樹 (医療法人辰星会 枡記念病院 脳神経外科)

## 開催概要

会 期 : 平成27年9月5日(土)14:00~

会 場 : ホテルサンルートプラザ福島 2階 「桜」

〒960-8401 福島市大町 7-11 TEL: 024-525-2211

会 長 : 佐藤 直樹(枡記念病院 脳神経外科部長)

**事務局 : 〒**964-0867 福島県二本松市住吉 100 番地

医療法人辰星会 枡記念病院 脳神経外科 内

第32回日本脳神経血管内治療学会東北地方会事務局(事務担当:紺野裕一)

TEL: 0243-22-3100 FAX: 0243-22-3680

E-mail: memorial@masu-med.or.jp

## 演題募集

発表形式は PC 持ち込みによる口演発表のみとなります。

## 平成27年7月1日(水) 必着

 1. 演題名 2.ご所属 3.ご氏名 4.共同演者 5.抄録(全角換算 600 字以内を Word で 作成)を下記までメールでお知らせください。

《演題申し込み先:佐藤直樹 E-mail: naoki@masu-med.or.ip》

予定通り募集を締め切りました。沢山の演題のご応募を頂きありがとうございました。

# 参会者へのご案内

# ご発表について

- 1. PC 受付開始は、午前 7 時からホテルサンルートプラザ福島 2 階「芙蓉」前にて行います。ご発表の 3O 分前までに受付を終了してください。
- 2. 口演時間は5分、討論2分です。時間厳守をお願いいたします。
- 3. OS は Windows、Macintosh のどちらでも使用可能です。PC 本体にモニター出力用の D-sub15pin ミニ端子が付いていることを確認してください。一部小型 PC では変換コネクターが必要な機種がありますので、必ずお持ちください。
- 4. 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能によって電源が切れないよう、予め設定の確認・変更をお願いいたします。 また、バッテリー切れが生じないよう電源アダプターを必ずお持ちください。
- 5. 発表形式は PC 持ち込みによる口演発表です。ご自身の PC が稼働しなかった場合の対応として、バックアップ用 USB フラッシュメモリー、または CD-R をご持参することをお勧めいたします。動画ファイルは PowerPoint データーと 同一階層に保存してください。
- 6. ご発表の際には、PC は演台上にて、ご自身で操作をお願いいたします。

# 参会受付

1. 受付場所:ホテルサンルートプラザ福島2階「芙蓉」前

(第52回日本脳神経外科学会東北支部学術集会受付と同じ場所になります。)

2. 参 会 費:参会費は徴収いたしませんが、必ず受付で芳名帳への記帳のうえ、会場にお入り

願います。(参会証をお渡しいたします。)

3. 受付時間:午前7時から

# 日本脳神経血管内治療学会東北地方会幹事会

幹事会は、13 時 30 分から、ホテルサンルートプラザ福島 2 階<u>「橘」</u>にて開催いたします。顧問・幹事の先生は出席をお願いいたします。

## 日程表

## ホテルサンルートプラザ福島 2階 桜

14:00 | 開会挨拶 会長:佐藤 直樹

14:05~14:20

< □演1> 放射線防護・腫瘍塞栓

座長: 緑川 宏 (青森県立中央病院 神経血管内治療部)

14;20~14:50

<*□演2*> CAS・虚血

座長:近藤 礼(山形市立病院済生館 脳神経外科)

14:50~14:55 事務局報告

江面 正幸(国立病院機構仙台医療センター脳神経外科)

14:55~15:05 — **休 憩 —** 

15:05~15:35

15:00

<□演3> 硬膜動静脈瘻

座長:松本 康史(広南病院 血管内脳神経外科)

15:35~16:00

<*□演4*> ステント併用瘤内塞栓術

座長:生沼 雅博(南東北福島病院 脳神経外科)

16:00 | 16:00~16:30

< 口演5> 動脈瘤・その他

座長:織田 惠子(福島県立医科大学 脳神経外科)

16:30 **閉会挨拶** 会長:佐藤 直樹

## プログラム

1	3:30~	14:00	幹事会
	0.00	17.00	+1+2

14:00

開会挨拶

会長 佐藤 直樹

14:05~14:20

□演1 放射線防護・腫瘍塞栓術

**座長: 緑川 宏** (青森県立中央病院 神経血管内治療部)

1. apparent hot spots (a-HOTS) mapping system による患者皮膚局所線量値と DSA 装置に表示される総空気カーマ(AK)値の検討: AK 値は局所皮膚線量の推定に

#### 役立つのか?

- 1山形市立病院済生館 脳卒中センター 2GE ヘルスケア ジャパン(株)
- 3(株)トライフォー 4山形市立病院済生館 中央放射線室
- 〇長畑 守雄<sup>1</sup>, 柴草高一<sup>2</sup>, 横山健二<sup>3</sup>, 蜂谷幸大<sup>4</sup>, 山上将則<sup>4</sup>, 佐藤慎冶<sup>1</sup>, 毛利 涉<sup>1</sup>, 齋藤元太<sup>1</sup>, 近藤 礼<sup>1</sup>, 齋藤 伸二郎<sup>1</sup>
- 2. 当院施設における髄膜腫に対する腫瘍塞栓術についての検討
  - 山形県立中央病院 脳神経外科
  - 〇根本琢磨, 熊谷 孝, 田村 智, 野村俊春, 菅井 努, 井上 明

14:20~14:50

□演2 CAS· 虚血

**座長: 近藤 礼** (山形市立病院済生館 脳神経外科)

- 3. Direct road map を用いた CAS の一例
  - -Mo.Ma Ultra と PercuSurge GuardWire の併用による新法の試み

仙台医療センター 脳神経外科

- 〇西澤威人, 園部真也, 石田朋久, 下田由輝, 江面正幸, 上之原 広司
- 4. 頚動脈ステント留置術中にステント内部への折れ込みを呈した2例

弘前大学医学部脳神経外科

- ○奈良岡 征都, 嶋村則人, 松田尚也, 大熊洋揮
- 5. ステントによる血管形成術が奏功した特発性内頸動脈解離による脳梗塞の1治療例

1総合南東北病院脳神経外科 2仙台医療センター脳神経外科

- ○平野孝幸¹, 奥山澄人¹, 窪田圭一¹, 松山純子¹, 西村真実¹, 江面正幸²
- 6. Tandem lesions を有する急性期脳主幹動脈閉塞症の2例

桑名恵風会 桑名病院 脳神経外科

〇森田健一, 中里真二, 森田幸太郎, 近 貴志, 渡邉正人

14:50~14:55 事務局報告 江面 正幸 (国立病院機構仙台医療センター脳神経外科)

14:55~15:05 - 休 憩 -

15:05~15:35

### 口演3 硬膜動静脈瘻

#### 座長: 松本 康史 (広南病院 血管内脳神経外科)

#### 7. Onyx による塞栓を行った硬膜動静脈瘻の一例

- 1岩手県立中央病院 脳神経外科 2岩手県立中央病院 神経内科
- <sup>3</sup>国立病院機構 仙台医療センター 脳神経外科
- 〇佐藤吉通<sup>1</sup>, 木村尚人<sup>1</sup>, 親泊 ひより<sup>1</sup>, 原 一志<sup>1</sup>, 三河茂喜<sup>1</sup>, 菅原孝行<sup>1</sup>, 土井尻 遼介<sup>1</sup>, 高橋 賢<sup>1</sup>, 菊池貴彦<sup>1</sup>, 江面正幸<sup>3</sup>

#### 8. Onyx による TAE が奏功した tentorial dural AVF の一例

新潟大学脳研究所脳神経外科

○藤原秀元, 伊藤 靖, 佐藤圭輔, 長谷川 仁, 西野和彦, 藤井幸彦

#### 9. 経静脈性塞栓術にて治療しえた出血発症 tentorial dural AVF の 1 例

- 1秋田大学医学部付属病院 脳神経外科 2秋田大学医学部付属病院 放射線科
- 〇国分康平<sup>1</sup>,柳澤俊晴<sup>1</sup>,高橋佑介<sup>1</sup>,小野隆弘<sup>1</sup>,富樫 俊太郎<sup>1</sup>,浜崎 亮<sup>1</sup>,清水宏明<sup>1</sup>,高橋 聡<sup>2</sup>,古賀 誠<sup>2</sup>,戸沢智樹<sup>2</sup>,和田優貴<sup>2</sup>,大谷隆浩<sup>2</sup>,橋本 学<sup>2</sup>

#### 10. cortical reflux を有する intercavernous dural AVF の 1 治療例

新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野

〇佐藤圭輔、伊藤 靖、藤原秀元、長谷川 仁、西野和彦、藤井幸彦

### 15:35~16:00

口演 4 ステント併用瘤内塞栓術

**座長: 生沼 雅博** (南東北福島病院 脳神経外科)

#### 11. ステント併用瘤内塞栓術を施行した症候性内頚動脈海綿静脈洞部大型動脈瘤の1例

1広南病院 血管内脳神経外科 2東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野

○眞野 唯1, 佐藤健一1, 井上泰豪1, 松本康史1, 冨永悌二2

#### 12. Jailing 法を工夫した脳底動脈瘤の一例

1岩手県立中央病院 神経内科 2岩手県立中央病院 脳神経外科

○髙橋 賢1, 木村尚人2, 土井尻 遼介1, 梶谷卓未2, 原 一志2, 三河茂喜2, 菊池貴彦1, 菅原孝行2

# 13. NeuroForm の近位端が血管を横断するように留置された一例 一屈曲部へのステント留置におけるピットフォールー 仙台医療センター 脳神経外科

〇園部真也, 江面正幸, 石田朋久, 下田由輝, 大前智也, 平野孝幸, 坪井 謙, 井上 敬, 上之原 広司

#### 16:00~16:30

口演 5 動脈瘤・その他

座長: 織田惠子(福島県立医科大学 脳神経外科)

#### 14. Ehlers-Danlos 症候群に発症した direct CCF の1例

1山形市立病院済生館 脳卒中センター 2山形大学医学部 脳神経外科

3山形大学医学部 がん先進医学講座

〇佐藤慎治¹, 近藤 礼¹, 長畑守雄¹, 毛利 涉¹, 齋藤元太¹, 齋藤 伸二郎¹, 園田順彦², 嘉山孝正³

#### 15. ATⅢ欠乏症を有する海綿静脈洞部内頸動脈瘤の一例

<sup>1</sup> 脳神経疾患研究所付属総合南東北病院 脳神経外科 <sup>2</sup> 高槻病院 脳神経外科

〇堀内一臣1, 赤須 功1, 宗像良二1, 前野和重2, 渡邉 善一郎1, 渡邉一夫1

#### 16. 脳動脈瘤塞栓術中にアンラベルしたコイル回収に難渋した一例

<sup>1</sup> 石井脳神経外科 • 眼科病院 脳神経外科 <sup>2</sup> 枡記念病院 脳神経外科

〇八木橋 彰憲<sup>1</sup>, 高萩周作<sup>1</sup>, 佐藤直樹<sup>2</sup>

#### 17. コイル塞栓術後に内視鏡下血腫除去術を施行したくも膜下出血の一例

福島赤十字病院 脳神経外科 〇市川 剛, 鈴木恭一, 渡部洋一

16:30 閉会挨拶 会長:佐藤 直樹

# 交通のご案内

交 通: 徒歩 /JR 福島駅東口から徒歩7分 車 /東北自動車道 東京方面 福島西インターより15分 仙台方面 福島飯坂インターより15分

## ホテル関連駐車場

★1:ホテルサンルートプラザ立体駐車場 118台(ハイルーフ不可)

★2:上町パーキング 25 台





